

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は2月1日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類・はつ酵乳は前週よりも減少～依然として低調な需要を踏まえて継続的に需要喚起を～」
 ・1/15週の牛乳類の販売個数は、前週(1/8週)と比較して、全ての品目で減少した。前年比では、販売シェアの多い牛乳の減少率がやや拡大したが、牛乳類で95～96%中心の傾向に変化は見られない。1/15週は、前週に比べてぐずついた天候の地域が多かったことや前週は3連休があり、購買機会が増加した反動が影響したものと考えられる。
 ・はつ酵乳の販売個数についても、牛乳類と同様に全品目で減少し、前年を下回る水準となっている。引き続き大容量タイプは前年との減少率は小さいが、ドリンクタイプは前年を大きく下回る低調な結果となった。
 ・家庭用バターの販売個数は、前週よりも増加し、前年との減少率はやや縮小したものの、前年を大きく下回った。12月以降の価格改定が徐々に進んでおり、需要を押し下げたと考えられる。
 ・インバウンドや国内旅行者の増加等は、外食や観光を始めとした社会経済活動の活性化となり、業務用需要の伸長が期待される。一方、家計負担増の高止まりが続くなか、家庭内需要は低調に推移している。学校給食用牛乳が休止となる年度末・春休みにかけて、飲用需要の減少から例年同様一時的な需給緩和が想定される。今後も低調な需要となることが予測される家庭内牛乳乳製品を中心に、需要喚起を図るべく引き続き業界内外を巻き込んだ取り組みが重要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

「延長決定」

「土日ミルク」啓発ツールの無償提供: 2024年3月19日(火)締切

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(1/15週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同95.8%、成分調整牛乳:同83.8%、加工乳:同101.3%、乳飲料:同95.2%。

牛乳類トータルでは同94.9%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は87.0%。

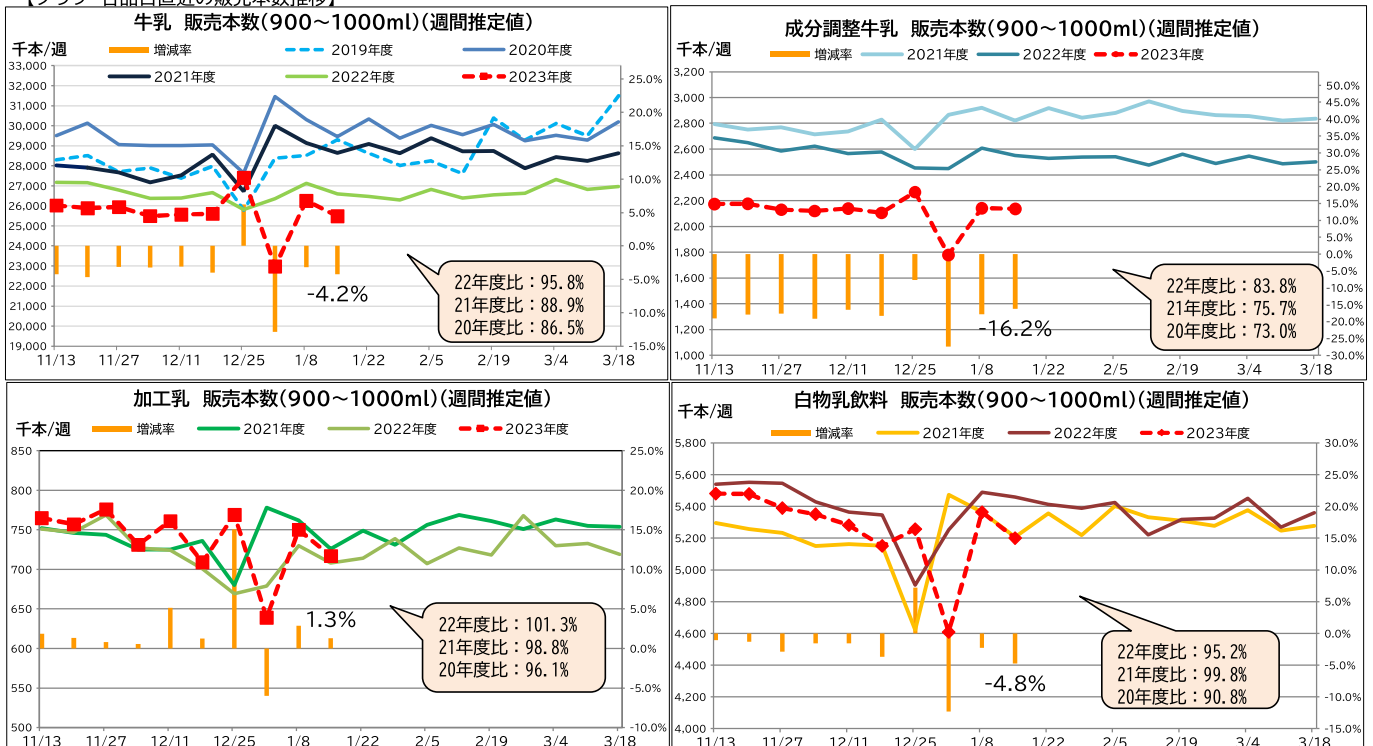
・販売単価は、牛乳:226.1円、成分調整牛乳:208.0円、加工乳:218.3円、乳飲料:173.4円。

※出典: ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (単位:千個、円)

品目	区分	11.27-	12.4-	12.11-	12.18-	12.25-	1.1-	1.8-	1.15-	24.1.15- 22.10.24 価格差	24.1.15- 23.3.20 価格差	24.1.15- 23.7.24 価格差									
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価											
トータル	販売個数	34,241	96.0	216.2	33,693	95.8	216.3	33,751	96.3	216.5	217.1	218.1	30,002	86.3	217.8	217.0	216.6	33.4	18.5	16.1	
	販売個数前年比																				
	販売単価																				
牛乳	販売個数	25,945	96.9	225.8	25,491	96.6	225.9	25,569	96.9	225.9	226.3	227.0	22,976	87.2	227.3	226.3	226.1	35.8	19.5	18.3	
	販売個数前年比																				
	販売単価																				
成分調整牛乳	販売個数	2,130	82.3	208.8	2,121	80.9	208.7	2,140	83.4	210.6	209.5	209.5	1,779	72.6	208.9	209.4	208.0	34.3	19.4	14.8	
	販売個数前年比																				
	販売単価																				
加工乳	販売個数	776	100.9	215.3	731	100.5	218.6	761	105.2	220.2	221.7	219.3	639	94.0	219.0	218.3	218.3	27.4	17.1	6.5	
	販売個数前年比																				
	販売単価																				
乳飲料	販売個数	5,390	97.2	173.5	5,350	98.6	173.6	5,281	98.4	174.2	174.4	175.2	4,608	87.7	173.5	173.9	173.4	23.7	13.9	9.2	
	販売個数前年比																				
	販売単価																				

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/15週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(1/8週)よりも全ての品目で減少しており、引き続き前年を下回る推移が続いている。大容量タイプの減少率は比較的小さいが、ドリンクタイプは1割以上の減少率となっており、減少幅が大きい。はっ酵乳全体としても引き続き前年を下回っている

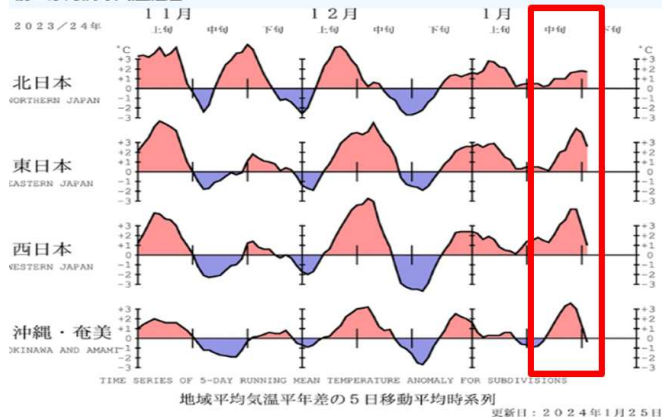
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	11.27-	12.4-	12.11-	12.18-	12.25-	1.1-	1.8-	1.15-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	↓	↘	↓	↓	↓
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	→	↓	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↓	↘	↘

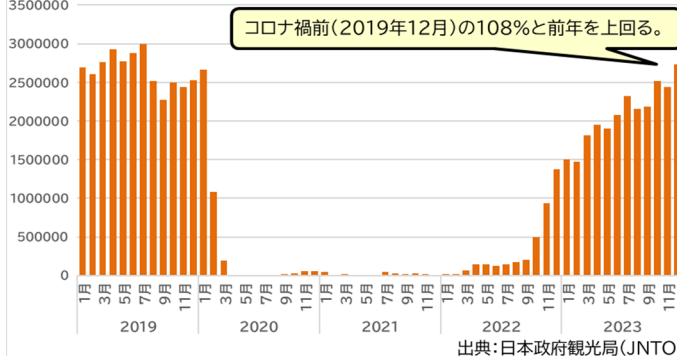
- ↓ : 前年比90%未満
 ↘ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
 ↗ : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
 ↗ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※1/15週の気温経過 出典:気象庁
前3か月間の気温経過



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」